

令和 6年度予算見積調書

課室名：県民広聴課
 担当名：広聴・知事への提案担当
 内線：2851 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
p3	県民案内業務運営費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民生活事業推進費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	なし			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	16
						分野施策	0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	16-6
1 事業概要 来庁者の利便性の向上を図るため、県民案内室において、案内業務や資料の配布サービス等を民間委託により実施する。 第二庁舎案内所は遠隔案内システムに置き換え、業務の効率化と案内方法の多様化を図る。 ア 県民案内業務運営費 8,367千円 イ 遠隔案内システム導入費 2,505千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県民案内業務運営費 8,367千円 民間業務委託により、県民案内室において案内業務を実施する。 ※なお、県民案内業務については、平成26年度から民間委託化（長期継続契約）している。 イ 遠隔案内システム導入費 2,505千円 第二庁舎県民案内所に遠隔案内システムを導入し、本庁舎県民案内室から遠隔操作で案内を行う。 (2) 事業計画 ア 窓口業務 庁内各課室の所在及び業務の案内、県庁周辺の機関等の案内、県関係パンフレット等の配布、車いすの貸出等 第二庁舎案内所の遠隔案内 イ その他の業務 庁内放送、案内用資料の作成、配架資料の管理、県庁見学対応、業務統計資料の作成、車いすの点検等 (3) 事業効果 年間3万人前後の県民等が案内室を利用（令和2年度 33,068人、令和3年度 28,963人、令和4年度 30,063人） 目的の課室への迅速な案内、資料配布のワンストップサービス化による県民サービスの向上 民間委託により県民サービスの向上と経費の節減を実現 【活動指標（アウトプット）】案内業務の効率化による人員削減（1名） 【成果指標（アウトカム）】来庁者のニーズに応じた案内の実現による利便性の向上 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 民間業務委託の継続					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	10,872							10,872	1,137
前年額	9,735							9,735	

事業内訳書

事業名	県民案内業務運営費		
単位事業名	県民案内業務運営費	予算額	8,367千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	8,367	△1,368	
合計	8,367	△1,368	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	8,367	△1,368	県民案内業務 運営業務委託
合計	8,367	△1,368	

単位事業名	遠隔案内システム	予算額	2,505千円
-------	----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,505	2,505	
合計	2,505	2,505	

単位事業名	遠隔案内システム	予算額	2,505千円
-------	----------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	2,505	2,505	遠隔案内システム 運営業務委託
合計	2,505	2,505	